

2019 年度 2 級水路測量技術研修

1. 研修のコース 港 湾 級
2. 研修期間 2019 年 4 月 8 日（月）～4 月 19 日（金）10 日間
※ 土曜及び日曜日を除く毎日 09 時 40 分～17 時 00 分まで
3. 研修会場 一般財団法人 日本水路協会 電話 03-5708-7076
〒144-0041 東京都大田区羽田空港 1-6-6 第一綜合ビル 6F
4. 募集人員 約 20 名（先着順）
5. 受付開始 2019 年 1 月 21 日（月）
6. 申込期限 2019 年 2 月 22 日（金）（当日消印有効）
7. 受講資格
学校教育法第 1 条の高等学校を卒業した者又は会長がこれと同等の資格を有すると認めた者。
8. 修了試験
全科目の合格者には、該当級の修了証書が授与されます。
ただし、測量士、測量士補の有資格者に限り、基準点測量の試験が免除されます。
9. 特 典
研修を修了した者は、日本水路協会認定の 2 級水路測量技術検定試験において、申請により一次試験（筆記）が免除されます。

10. 受講料及びテキスト

◆受講料 (単位：円)		◆テキスト (図書) (税込) (単位：円)		
受講期間	受講料 (税込)	図 書 名	価 格	発 行
前 期 (10 日間)	1 2 9, 6 0 0	水路測量関係規則集 (平成 26 年 4 月)	1, 330	海洋調査協会
	1 1 6, 6 4 0	海洋調査技術マニュアル深淺測量 (平成 27 年 10 月)	3, 080	海洋調査協会
		水路測量 第 1 卷 (平成 26 年 3 月増刷版)	4, 320	日本水路協会
		水路測量 第 2 卷 (平成 26 年 1 月増刷版)	1, 620	日本水路協会

(注) 受講料の **下段の金額**は、日本水路協会賛助会員又は海洋調査協会の会員に適用します。
テキストとして上記図書を使用します。

11. 携 行 品

- (1) 卓上計算機 (三角関数付) (2) 定規 (15～20 cm) (3) 筆記具、ノート

12. 申込先及び問い合わせ

別添申込書に必要事項を記入し、下記の住所に送付するとともにE-mail で申込書を送付した旨の連絡をしてください。

一般財団法人 日本水路協会 技術指導部

住所：〒144-0041 東京都大田区羽田空港 1-6-6 第一綜合ビル 6F

電話：03-5708-7076 , FAX：03-5708-7075 , E-mail：gijutsu@jha.jp

13. 受講料の支払方法

受講申込をした方には、当協会から申込者（連絡担当者）あてに申込受付メールをお送りしますので、受講料はその後に指定の口座にお振り込みください。

研 修 会 場



2019 年度の港湾 2 級水路測量技術検定試験は、2019 年 5 月 24 日（金）に東京都内にて実施します。また、研修受講者の願書受付は研修修了後に開始致します。

2019 年度 2 級水路測量技術研修受講申込書

一般財団法人 日本水路協会 会 長 殿

会 社 名

所 在 地 〒

代表者名

印

連絡担当者名

連絡所在地

TEL :

FAX :

E-mail :

2019 年度 2 級水路測量技術研修に下記職員を参加させたく申し込みます。

ふりがな		生年月日
氏名		S H 年 月 日 (歳) 男・女
所属部署		
メールアドレス		
1	最終学歴	
2	検定試験歴	
3	資格	・測量士 ・測量士補 ・無
4	実務経験年数	年
5	協会会員	・日本水路協会の賛助会員 ・海洋調査協会の会員

- 1) 測量士又は測量士補の資格所有者は、その登録通知書又は、登録証の写しを添付してください。
- 2) 日本水路協会の賛助会員、海洋調査協会の会員は○をつけてください。

☆受講料は、申込み受付後、メールによりお知らせしますので、その後の振込みとなります。

【テキスト（図書）の有無】テキストをすでにお持ちの方は、有に○を付けてください。

図 書 名	有 無
水路測量関係規則集（平成 26 年 4 月）	有 ・ 無
海洋調査技術マニュアル深淺測量 （平成 27 年 10 月第 5 版）	有 ・ 無
水路測量 第 1 巻（平成 26 年 3 月増刷版）	有 ・ 無
水路測量 第 2 巻（平成 26 年 1 月増刷版）	有 ・ 無

2019年 2級水路測量技術研修日程

研修期間： 4月8日～4月19日（10日間、土曜・日曜を除く）

研修時間： 午前09時40分～12時00分、午後13時00分～17時00分

研修会場： 第一総合ビル6階 日本水路協会研修室

（港湾級）

月日	曜日	科目	内容
4月8日	月	水路測量と海図	海図概論（地図投影概論を含む）
		水深測量（測深）	マルチビーム音響測深機、海上実習概要
9日	火	水深測量（測深）	サイドスキャンソナーの原理・構造・取扱い
		基準点測量	測地、測定方法、GPS/GNSSによる位置測定
10日	水	海上実習	マルチビーム音響測深機の取扱い。 海上実習他（田町：東京港東京）
11日	木	水深測量（測深）	マルチビーム音響測深データの解析
12日	金	水深測量（測深）	マルチビーム音響測深データの解析
15日	月	水深測量（測深）	高さの測定、海岸線測量、多素子音響測深機の原理・構造・取扱い、音響測深記録の整理及び資料作成
16日	火	水深測量（測深）	測深と基準面、測量資料の作成 デジタル測量成果
17日	水	潮汐観測	潮汐の概要、観測、潮汐記録の整理
18日	木	潮汐観測	潮汐観測、潮汐記録の整理 験潮所実地研修（横浜港）
19日	金	潮汐観測	潮汐観測、潮汐記録の整理、資料作成
		修了試験	修了試験（1330～1600）